

議案第94号

令和4年度

五所川原市工業用水道事業会計補正予算書

令和4年度五所川原市工業用水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（ 科 目 ） 支 出	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
第1款 工業用水道事業費用	109,195 千円	903 千円	110,098 千円
第1項 営業費用	101,286 千円	903 千円	102,189 千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第3条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように改める。

（ 科 目 ）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
(1) 職員給与費	12,836 千円	903 千円	13,739 千円

令和4年9月1日提出

五所川原市長 佐々木 孝 昌

補正予算に関する説明書

地方公営企業法第25条及び同法施行令第17条の
2の規程に基づく予算に関する説明書

- 1 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計補正予算実施計画
- 2 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
- 3 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計給与費明細書
- 4 令和4年度五所川原市工業用水道事業予定貸借対照表

1 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計補正予算実施計画

(収益的支出)

支 出					
款	項	目	既決予定額 (千円)	補正予定額 (千円)	計 (千円)
1 工業用水道 事業費用			109,195	903	110,098
	1 営業費用		101,286	903	102,189
		3 総係費	5,586	903	6,489

2 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△10
減価償却費	42,979
長期前受金戻入額	△7,951
受取利息及び配当金	△20
支払利息及び企業債取扱諸費	7,909
有形固定資産除却費	5,674
未収金の増減額(△は増加)	0
未払金の増減額(△は減少)	0
引当金の増減額(△は減少)	57
小計	48,638
受取利息及び配当金	20
支払利息及び企業債取扱費	△7,909
業務活動によるキャッシュ・フロー	40,749
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△213,327
国庫補助金等による収入	0
一般会計又は特別会計からの繰入金による収入	32,643
投資活動によるキャッシュ・フロー	△180,684
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	228,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△41,440
財務活動によるキャッシュ・フロー	186,860
資金増加額(又は減少額)	46,925
資金期首残高	328,734
資金期末残高	375,659

3 令和4年度五所川原市工業用水道事業会計給与費明細書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補 正 後	10	2	57	6,635	3,835	10,527	3,212	13,739
補 正 前	10	2	57	6,416	3,319	9,792	3,044	12,836
比 較	0	0	0	219	516	735	168	903

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	通勤手当 (千円)	児童手当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)
	補 正 後	558	1,500	1,132	178	137	120	210
	補 正 前	438	1,408	1,062	126	75	0	210
	比 較	120	92	70	52	62	120	0

(ア) 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補 正 後		2		6,635	3,835	10,470	3,212	13,682
補 正 前		2		6,416	3,319	9,735	3,044	12,779
比 較		0		219	516	735	168	903

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	通勤手当 (千円)	児童手当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)
	補 正 後	558	1,500	1,132	178	137	120	210
	補 正 前	438	1,408	1,062	126	75	0	210
	比 較	120	92	70	52	62	120	0

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考			
給 料	219	給与改定に伴う 増 減 分						
		昇給に伴う 増 加 分						
		その他の増減分	219	職員の異動等に伴う増分				
職 員 手 当	516	給与改定に伴う 増 減 分						
		そ の 他 の	516	職員の異動等に伴う増分	扶養手当	120	寒冷地手当	52
		増 減 分			期末手当	92	通勤手当	62
				勤勉手当	70	児童手当	120	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		行 政 職	単 純 労 務 職
令和4年8月1日現在	平均給料月額 (円)	198,400	352,400
	平均給与月額 (円)	215,500	393,100
	平均年齢 (歳)	29歳 2月	50歳 5月
令和3年8月1日現在	平均給料月額 (円)	170,400	349,400
	平均給与月額 (円)	172,400	390,100
	平均年齢 (歳)	22歳 11月	49歳 5月

(2) 級別職員数

区 分	行 政 職			単 純 労 務 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和4年8月1日現在	7 級			5 級	1	100.0
	6 級			4 級		
	5 級			3 級		
	4 級			2 級		
	3 級			1 級		
	2 級					
	1 級	1	100.0			
	計	1	100.0	計	1	100.0
令和3年8月1日現在	7 級			5 級	1	100.0
	6 級			4 級		
	5 級			3 級		
	4 級			2 級		
	3 級			1 級		
	2 級					
	1 級	1	100.0			
	計	1	100.0	計	1	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
行 政 職	部 長	参 事	課 長	課 長 補 佐	係 長	主 任	主 事
単 純 労 務 職	—	—	技能技師・技能主事				

4 令和4年度五所川原市工業用水道事業予定貸借対照表
(令和5年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1	固定資産						
(1)	有形固定資産						
	イ	土地				3,957	
	ロ	建物			219,677		
		減価償却累計額			<u>△ 108,795</u>		110,882
	ハ	構築物			787,003		
		減価償却累計額			<u>△ 525,571</u>		261,432
	ニ	機械及び装置			631,289		
		減価償却累計額			<u>△ 349,190</u>		282,099
	ホ	工具、器具及び備品			1,903		
		減価償却累計額			<u>△ 1,808</u>		95
	ヘ	建設仮勘定					0
		有形固定資産合計					<u>658,465</u>
(2)	無形固定資産						
	イ	ダム				806,661	
	ロ	電話加入権				<u>60</u>	
		無形固定資産合計					<u>806,721</u>
	固定資産合計						<u>1,465,186</u>
2	流動資産						
(1)	現金・預金					375,659	
(2)	未収金					<u>17,384</u>	
	流動資産合計						<u>393,043</u>
	資産合計						<u><u>1,858,229</u></u>

負債の部

3	固定負債							
(1)	企業債							
	固定負債合計					<u>793,751</u>		793,751
4	流動負債							
(1)	企業債							
(2)	未払金					53,372		
(3)	引当金					2,000		
	流動負債合計					<u>1,032</u>		56,404
5	繰延収益							
(1)	長期前受金					397,614		
(2)	収益化累計額					<u>△ 287,527</u>		
	繰延収益合計							<u>110,087</u>
	負債合計							<u>960,242</u>

資本の部

6	資本金							704,347
7	剰余金							
(1)	利益剰余金							
	イ 減債積立金					28,922		
	ロ 利益積立金					82,571		
	ハ 建設改良積立金					82,157		
	ニ 当年度未処分利益剰余金					<u>△ 10</u>		
	利益剰余金合計							<u>193,640</u>
	剰余金合計							<u>193,640</u>
	資本金合計							<u>897,987</u>
	負債資本合計							<u>1,858,229</u>

注記

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 50年

構築物 10～40年

機械及び装置 15年

ロ 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

ダム使用权 55年

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当は、青森県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を超過した場合、一般会計が負担するため退職給付引当金は計上していない。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当等の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4カ月分）を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 リース契約により使用する固定資産

(1) リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

当事業年度において、職員の期末手当及び勤勉手当等の支給のために、賞与引当金964千円を取り崩しする予定である。